

## 令和6年度あきる野市スポーツ推進審議会（第1回）議事要旨

開催日時 令和6年5月17日（金）午後7時15分～9時

開催場所 あきる野市役所 5階 503会議室

出席者 江川委員、吉田委員、町田委員、金網委員、菱田委員、高岸委員、  
森本(久)委員、齋藤委員

事務局 遠藤生涯学習担当部長、一瀬スポーツ推進課長、スポーツ推進係 寺島

1 開 会 一瀬スポーツ推進課長

2 委員及び職員紹介

3 役員の選出

会 長 江川委員

副会長 吉田委員

※事務局案を示し、互選とさせていただいたが、異議なしとの声があった。

4 議 題

(1) 令和6年度あきる野市社会教育関係団体補助金の交付について

(会長) 議事の(1)令和6年度あきる野市社会教育関係団体の報告について、事務局より説明をお願いします。

(事務局) 令和6年度あきる野市社会教育関係団体補助金の交付につきましては、教育長より審議会に対して諮問がありましたので、ご審議をお願いします。団体名は、NPO法人あきる野市スポーツ協会とスポーツ少年団です。市の予算額と同額の454万5,000円の交付申請額が提出されております。このうち、64万8,000円につきましては、スポーツ少年団の補助金となります。令和5年度補助金申請額からの増減はございません。添付資料としましては、別添の会議資料となります。

次に、令和6年度事業計画書です。事業としては、市民スポーツの普及・推進事業の外、5事業となっております。次に収支予算書です。会費収入15万5,000円、事業収入1,080万円、中学校部活動地域移行の講師派遣の増額分となっております。

次に施設管理受託事業収入1,703万700円、補助事業収入1,088万4,000円、その他収入6万7,049円となっております。前年繰り越し額87万7,251円。収入合計3,981万4,000円。前年度予算額より、1,064万6,000円の増額となっております。

次に支出の部につきましては、事業費3,380万6,000円、管理費595万4,000円、予備費5万4000円。支出合計3,981万4,000円。前年度予算額の増減額については、1,064万6000円の増額となっております。

次に加盟団体の報告書です。合気道連盟以下合計31団体です。次にスポーツ少年団につきましては、空手道スポーツ少年団以下11団体です。続きまして、会則、定款及び役員名簿が次ページ以降となり、資料としては、参考にスポーツ協会の総会議案書を配布しております。収支予算書につきましては、42・43ページとなります。

なお、令和6年度事業計画及び予算書等につきましては、4月25日に行われた、スポーツ協会総会におきまして、正会員の方に承認を受けておりますことをご報告します。今後の社会教育関係団体補助金の交付決定の手続きですが、本日の審議会において諮問をさせていただいておりますので、審議の結果を教育委員会に答申することになります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

(会長) この件につきまして、ご質問等ございましたら、よろしくお願いいたします。

(委員) 昨年までと違う予算で、新しい予算として事業収入の中学部活動地域移行の810万の予算内訳を教えてください。

(事務局) 概略になりますが、まず、部活動地域指導員報酬となります。あきる野市のガイドラインの3時間土日のみで、時間単価1,600円、それが6校11部活動で実施する準備をしており、その指導員の人数が約20人を想定しているため、年間約600万円の謝金となります。それから部活動地域指導員と学校との調整を図るコーディネーターについても、週2回約50万円。指導員等のスポーツ安全協会の保険料が約30万円、大会等引率の交通費が130万円となっています。現在、最終の調整をしているところで、6月からスタートできるように準備しています。

(委員) 暑さ対策事業ということで、具体的にどんなことに使われているのか。

(事務局) こちらについては、東京都スポーツ協会からの補助事業になりまして、今年度新たに加わったものです。熱中症対策用具の購入に対する予算です。現在、スポーツ協会内で調整しており、体育館に大きめの扇風機の設置などを聞いています。

(会長) スポーツ少年団の予算は昨年度と同額ですが、同額でよろしいでしょうか。

(事務局) スポーツ少年団については、活動補助となっています。ただし、団体数が、昨年度は12団体ですが、今年度は1団体減少しました。今回は、11団体の補助金として、人数割りでそれぞれ団体に分ける形となっています。活発にスポーツ少年団も活動しており、人数については、ここ数年間約1,000人から1,100人のところで、直近の5年間推移しておりますので、大幅に減っているという状況ではなく、やや子供の数が減っているのが、微減という状況になっていると思います。

(委員) 少年サッカー連盟として補助金をいただいて、市民大会を開催しており、十分活用しています。連盟に5チーム所属しており、その大会に充てています。

(会長) よろしいですか。ご異議なしということでよろしいですか。今年度もよろしくお願いいたします。

## (2) その他

- ・令和5年度あきる野市スポーツ推進審議会（第2回）開催時の議事録に対するご意見について

(会長) それでは次に令和5年度あきる野市スポーツ推進審議会を開催の議事録に対するご意見等について、事務局よりご説明をお願いします。

(事務局) 令和5年度あきる野市スポーツ推進審議会(第2回)開催時の議事録に対するご意見等についてご説明いたします。現在、修正等を行っております。

完成した議事録につきましては、会長にご確認いただき、ホームページに掲載したいと考えております。確認事項については、会長一任という形で対応する方法でよろしいでしょうか。

(委員) よろしい。

(事務局) ありがとうございます。会長には、後日ご確認の方させていただきますので、よろ

しくお願いいたします。事務局からの説明は以上となります。

(会長) ありがとうございます。議題については以上となります。

## 5 その他

(委員) 総合型地域スポーツクラブ事業について説明した。

(事務局) このような形で、2つの総合型地域スポーツクラブが計画を広げている活動を、できるだけ円滑に運営できるように協力させていただいております。あと、いきいきセンター事業があります。最近のところでは、ホームページのリニューアルをしています。各種事業をそれぞれコンテンツとしてよりわかりやすく編集しております。

(委員) スポーツ協会の総会議案書について補足説明をします。まず、議案書に昨年度の1年間の各スポーツ団体の活動記録があります。概ねコロナ禍以前の内容に戻っていると思います。ただ、参加者がまだ戻っていないという感じです。これは、令和6年度の事業の内容も含めて、さらに発展するように、実施しなければいけないと思っております。

(委員) 部活動地域移行にあたっては、学校としては感謝しております。数年前に文部科学省が、その部活動に対する考え方を大きく変えました。この地域移行については、まだ始まったばかりのため、今後はより増えていくと思いつつも、これはあきる野市だけでできる取組ではないので、果たしてどこまで実現できるのかというところで、来年度以降も引き続き、よろしくお願いいたします。

(委員) 部活動地域移行は、時間がかかると思います。先生としても部活動をやっていきたいという方もいる中で、教員の仕事に対する見直しがされているため、そういった議論の中で、その位置付けが難しいです。だから学校全体としてどうするのか議論することが重要です。

また、コーディネーターとしての役割が大きくなると思います。これはまだ誰も取り組んだことがないため、様々な情報収集や検証をする機会だったり、行政としても、スポーツ協会としても何らかの形での研究が必要になってくると思います。

(委員) 日の出町の中学校として大会に出る場合、その中学校の外部指導員として、まとめて引率しています。ただし、メインは学校の名前であるため、そのような競技種目をどうしていくか今後検討していく必要があります。

(会長) 今日は大事な議題をご審議いただきましてありがとうございました。

## 6 閉 会 吉田副会長